



発行者 小山市立豊田中学校長



◆教育目標◆

思いやりのある子ども  
自ら考え学ぶ子ども  
たくましい子ども  
ふるさとを大切にする子ども

## 2学期の開始にあたって

夏休みが終わり、2学期が始まりました。緊急事態宣言下でのスタートとなりましたが、生徒たちの登校の様子や表情から、学校が始まることや友だちに会えることを楽しみにしていたことが伝わってくるようです。これも、保護者の皆様やご家族の皆様のご理解・ご支援によるものと思います。心より感謝申し上げます。



2学期開始にあたってはいろいろと報道されていますが、本市では、国・県からの指示事項や市内の感染状況、子どもの居場所確保、学びの保障、これまでの各校の感染防止対策の進捗度等を総合的に判断し、9月1日に開始することとなりました。また、緊急事態宣言下での対応として「1日から10日まで短縮授業により下校時刻を早める、部活動等放課後の活動は行わない、感染対策を講じても感染リスクが高いと考えられる学習活動は行わない」ことといたしました。(詳細については、2日付保護者通知「新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る本校の取組について」でご確認ください。)

先の見通せない状況ではありますが、今学期も「安心できる、毎日が楽しい豊田中」を合言葉に、柔軟に、今できることに全力で取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

## 第2学期始業式式辞（抜粋）

今日、こうして、2学期の始業式を迎えることができたことに対し、心より感謝申し上げます。

2学期開始にあたり、2つお話しをします。

1つ目は、「夢や希望を大切にしてほしい」ということです。この夏開催された東京オリンピックやパラリンピックでは、10代の選手の活躍がたくさん見られまし

た。オリンピック日本代表選手約580人のうち、10代の選手は28人、そのうち中学生は4人います。一人は高飛び込みの玉井陸斗選手(中3)。高飛び込みの決勝に進み、結果は7位入賞でした。新競技スケートボードでは、女子パークで銀メダルを獲得した開心那選手(中1)。同じく4位入賞を果たした岡本碧優選手(中3)。女子ストリートで金メダルを獲得した西矢栳選手(中2)。また、パラリンピックでは、女子100m背泳ぎの運動機能障害クラスで銀メダルを獲得した山田美幸選手(中3)。山田選手は、生まれつき両腕がなく、両足は長さに差があり、左足で大きく水をかき右足でバランスをとって進む独自の泳ぎ方で2位となり、見事銀メダルを獲得しました。

そして、もう一つ、パラリンピックの開会式で、物語の主人公「片翼の小さな飛行機」の役を演じた和合由依さん(中2)。友だちがミュージカルで子役をやっていて、それを見てすごく感動し、自分も今の自分の姿を見てほしいという思いがあり、それを伝えられるチャンスだと思って応募したそうです。5千人以上が参加したオーディションで、主役の座を射止めました。和合さんは、生まれつき腕と足に障害を抱え、左手も自由に動かすことができず、普段は電動車椅子に乗って生活しています。家族や友だちに支えられ挑戦した世界の舞台で演じた飛行機の翼は、和合さんにとって「勇気」を表しているとのこと。インタビューでは、「見えないけど、誰でも翼(勇気)は持っていると思う。翼を広げて羽ばたいていく人生。そういうメッセージを皆さんにも受け取ってもらえたらいい」と言っていました。

今回、多くの選手が、「見てくれている人たちに勇気や感動を与えたい、勇気や感動を与える存在になりたい」と言っていました。10代の選手たち、その中でも、皆さんと同じ中学生たちが活躍する姿から、勇気や感動をもらった人もたくさんいると思います。オリンピックやパラリンピックでの中学生たちの活躍から、



「夢」や「希望」を抱くことの大切さを学ぶことができます  
と思います。

2つ目は「2学期に期待すること」について、2点お  
話します。

1点目は、「命を守る行動を大切にしてほしい」とい  
うことです。今、新型コロナウイルスの感染状況は一段  
と深刻な状況になっています。デルタ株と言われている  
感染力の高いウイルスの影響で、10代以下の子ども  
への感染も急に増えている状況です。学校では、これ  
まで実施してきた感染予防策を再度確認・徹底する  
ことが求められています。2学期も引き続き、本校での  
新しい生活様式「豊田スタイル」への取組を大切に  
して、「命を守るために、今、何をすべきか」一人一人考  
えて、学校生活を送ってほしいと思います。

2点目は、「今できることに、全力で取り組んでほし  
い」ということです。昨年度、清流祭に代わって実施し  
た「豊中フェスタ」。今年も皆さんと一緒に、今できる  
ことを考えて、挑戦していきたいと思います。修学旅行や  
校外学習などの学年行事や学校行事についても、コ  
ロナ禍の状況を見ながら、日程変更なども含めて、柔  
軟に、今できることに取り組んでいきたいと思いま  
す。そのほか、2学期も「T's GALLERY」を大いに活用し、  
自分のために、みんなのために、それぞれ思い思いの  
メッセージを発信していきたいと思えます。

最後に、私たちの周囲には、感染防止策を講じてい  
たにもかかわらず新型コロナウイルスに感染した人や  
その家族、命を守る医療現場で懸命に働く医療関係  
者やその家族がいます。そういった人たちに対する偏  
見や差別、いじめや誹謗中傷は、けっしてあってはな  
らない人権侵害であり、許されることではありません。  
誤った情報、不確かな情報、噂などに振り回されること  
なく、皆さん一人一人の冷静な判断に基づく行動が取  
れるようにお願いします。

この2学期も、「安心で  
きる、毎日が楽しい豊田  
中」となるよう、笑顔を大  
切に今できることに全力  
で取り組んでいきましょう。

新型コロナウイルス感染症に関連する  
不当な差別や偏見をなくしましょう



STOP! コロナ差別

#### ◆訂正・お詫び

前号の冒頭で、1学期の授業日数は70日とお伝え  
しましたが、正しくは69日の間違えでした。訂正さ  
せていただくとともにお詫び申し上げます。

## 部活動での活躍

7月に行われた総体地区大会や県吹奏楽コンク  
ールは、種目によっては保護者の応援や観覧等は  
控えていただくなど、制限を設けながらの実施と  
なりましたが、生徒たちは、全力で取り組み、よく  
頑張っていました。

### ●大会・コンクールの結果

#### ○サッカー部

1回戦 対 野木ニ 0-2 惜敗

#### ○男子バスケットボール部

1回戦 対 東陽 53-70 惜敗

#### ○女子バスケットボール部

1回戦 対 国分寺 43-73 惜敗

#### ○バレーボール部（女子）

予選リーグ 対 国分寺 2-1 勝

対 小山三 1-2 惜敗

#### ○剣道部

男子団体戦 予選リーグ惜敗

(対 岩舟 敗、対 小山 敗、都賀 勝)

個人戦 3回戦惜敗1名、2回戦惜敗2名

1回戦惜敗3名

女子団体戦 予選リーグ惜敗

(対 国分寺 敗、対 栃木西 敗)

個人戦 ベスト32 1名

2回戦惜敗3名、1回戦惜敗2名

#### ○吹奏楽部

中学校の部B部門 銀賞



生徒たちの活躍の様子（左：バレーボール、右：サッカー）

## お知らせ

### ●松の剪定ありがとうございます

今年も松沼のK. K様が、8月24日～27日の間、  
感染対策をしながら松の剪定をしてくださいま  
した。校庭や中庭の松の木  
が見違えるようにきれいにな  
りました。毎年、ありがとうございます  
です。お世話になりました。



松の剪定の様子